

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「偏性嫌気性菌感染症の高精度診断を目指した包括的微生物検査システムの開発」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	偏性嫌気性菌感染症の高精度診断を目指した包括的微生物検査システムの開発
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	名取 達矢(主任臨床検査技師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2031年12月31日
研究の意義、目的	偏性嫌気性菌に対する正確な同定法および毒素保有・発現状態の評価などの様々な検査を実施し、現行の検査システムの盲点を明らかにすることを目的とした研究で、偏性嫌気性菌感染症の診断精度の向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2006年1月1日から2031年6月30日の期間に当院を受診し、細菌培養検査において偏性嫌気性菌が検出された方
利用する診療記録	患者背景、性別、年齢、入院・外来の別、既往歴、現病歴、使用薬剤、培養検体の材料名、細菌培養検査結果、血液検査結果
研究方法	保存されている偏性嫌気性菌について、様々な検査を行い、正確な同定法や毒素保有・発現状態の評価を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 名取 達矢(臨床検査部・主任臨床検査技師) 電話: 0263-37-3493

既存の細菌や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の(またはご家族の)診療記録等を利用することをご了解いただけない場

合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。（未成年者の保護者の方や、お亡くなりになられた患者様のご遺族からの申し出につきましても同様に対応いたします。）

ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。